

記事を読んで、問いに答えなさい。

2022年1月26日朝刊西部版



学生らが開発した「カスカラティー」

## 静岡文化芸術大 フェアトレードで輸入

# 学生「お茶」果皮で コーヒー果皮で

静岡文化芸術大(浜松市中区)の学生が25日、コーヒー生産時に廃棄される果皮部分を使った「カスカラティー」を商品開発し、学内でお披露出した。発展途上国の生産品を適正価格で取引するフェアトレード運動の一環で、同大生協などが2月1日から販売する。

「カスカラ」はコーヒー豆の周りに付いている果肉や皮を乾燥させたもの。カスカラを焙煎(ばいせん)して茶葉に加した。商品はドリッパパックの方式で、上から湯を注いでお茶をいれる。廃棄されているカスカラの利用方法を考えたいと2020年4月、学生ら25人で行った「カスカラ生まれプロジェクト」を立ち上げた。中米コスタリカのコーヒー生産者と学生がオ



商品の販売開始を報告した学生  
浜松市中区の静岡文化芸術大

ンラインでやりとりし、フェアトレードのカスカラを輸入。パッケージはデザイン学部の学生が担当し、2種類を用意した。カスカラが日本ではあまり知られていないことから、分かりやすさや親しみやすさを意識した図柄にしたという。カスカラでそのまま茶を出す、酸味が強くなってしまう。市内の茶業者から「ほうじ茶のように焙煎すると酸味が消えることがある」と助言を受け、静岡市のフェアトレードショップに協力を依頼して、焙煎加工を取り入れた。同大文化政策学部2年の三ツ矢ゆりえさん(20)は「商品を通して、日ごろ消費している物の背景を知ってほしい」と話した。1箱800入り、税込み650円。(浜松総局・日比野都夏)

①静岡文化芸術大の学生が商品開発した「カスカラティー」とは、どのような茶葉か。記事を参考にしながら説明しなさい。

②フェアトレード運動とは、どのような運動か。記事を参考にしながら説明しなさい。

③あなたが、もし学校内で自然に目を向けた新しい商品を開発し売り込んでいく時に、どのような工夫が必要だと考えるか。静岡文化芸術大学の学生の取り組みを参考にしながら、説明しなさい。

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えなさい。

**解答例**

2022年1月26日朝刊西部版



学生らが開発した「カスカラティー」

## 静岡文化芸術大 フェアトレードで輸入

# 学生「お茶」果皮で 「カスカラティー」開発

静岡文化芸術大(浜松市中区)の学生が25日、コーヒー生産時に廃棄される果皮部分を使った「カスカラティー」を商品開発し、学内でお披露出した。発展途上国の生産品を適正価格で取引するフェアトレード運動の一環で、同大生協など2月1日から販売する。

「カスカラ」はコーヒー豆の周りに付いている果肉や皮を乾燥させたもの。カスカラを焙煎(ほいせん)して茶葉に加した。商品はドリッパックの方式で、上から湯を注いでお茶をいれる。廃棄されているカスカラの利用方法を考えたいと2020年4月、学生ら25人をつくる「カスカラ」を生まれるプロジェクトを立ち上げた。中米コスタリカのコーヒー生産者と学生がオ



商品の販売開始を報告した学生  
浜松市中区の静岡文化芸術大

ンラインでやりとりし、フェアトレードのカスカラを輸入。パッケージはデザイン学部の学生が担当し、2種類を用意した。カスカラが日本ではあまり知られていないことから、分かりやすさや親しみやすさを意識した図柄にしたという。カスカラでそのまま茶を出す、酸味が強くなってしまう。市内の茶業者から「ほうじ茶のように焙煎すると酸味が消えることがある」と助言を受け、静岡市のフェアトレードショップに協力を依頼して、焙煎加工を取り入れた。

①静岡文化芸術大の学生が商品開発した「カスカラティー」とは、どのような茶葉か。記事を参考にしながら説明しなさい。

**(例) コーヒー豆の周りについている果肉や皮を乾燥させたものであるカスカラを、ほうじ茶のように焙煎した茶葉。**

②フェアトレード運動とは、どのような運動か。記事を参考にしながら説明しなさい。

**(例) 発展途上国の生産品を適正価格で取引する運動。**

③あなたが、もし学校内で自然に目を向けた新しい商品を開発し売り込んでいく時に、どのような工夫が必要だと考えるか。静岡文化芸術大学の学生の取り組みを参考にしながら、説明しなさい。

**(例) カスカラなどのように日本であまり知られていないものを商品として扱う場合、商品のパッケージに分かりやすさや親しみやすさを意識した図柄を取り入れてみる。など**

年 組 名前